



令和6年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和5年8月10日

上場会社名 北野建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1866 URL <http://www.kitano.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 北野 貴裕
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 秋田 孝之 TEL 03-3562-2331
 四半期報告書提出予定日 令和5年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第1四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第1四半期	19,885	54.6	711	—	794	141.6	559	161.3
5年3月期第1四半期	12,859	△6.3	37	80.3	328	36.4	214	△19.6

(注) 包括利益 6年3月期第1四半期 1,179百万円 (146.1%) 5年3月期第1四半期 479百万円 (294.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第1四半期	95.07	—
5年3月期第1四半期	34.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年3月期第1四半期	69,602	39,057	55.3	6,601.58
5年3月期	74,761	38,861	51.3	6,445.68

(参考) 自己資本 6年3月期第1四半期 38,514百万円 5年3月期 38,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期	—	0.00	—	110.00	110.00
6年3月期	—	—	—	—	—
6年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和6年3月期の連結業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	△0.3	3,000	△23.7	3,300	△24.3	2,000	0.6	329.73

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	6年3月期1Q	6,836,853株	5年3月期	6,836,853株
② 期末自己株式数	6年3月期1Q	1,002,760株	5年3月期	891,987株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	6年3月期1Q	5,888,287株	5年3月期1Q	6,198,624株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が「第5類」に引き下げられ、家計部門ではこれまで抑制されてきた対面型サービスへの支出増加、企業部門では設備投資の再開や前向きな投資増加等の経済活動の正常化を背景に内需を中心に緩やかに持ち直しています。しかしながら世界経済におきましては、欧米経済の物価高や金融引き締めの影響による減速、長期化したウクライナ情勢、資源価格の動向や為替変動などの不確実なリスクが存在する為、引き続き日本経済への影響に十分注意する必要があります。

当社グループが主に事業を展開している建設業界においては、政府建設投資は底堅く推移しており、民間建設投資も持ち直しの動きがみられておりますが、労働者不足や労務費の上昇、原材料価格の高騰、為替変動、同業他社との厳しい受注環境の激化等、引き続き注視が必要な状況が続いております。また、連結子会社のホテル事業につきましては、諸外国における各種規制の撤廃の影響により、コロナ禍前の水準への緩やかな回復基調にあります。

当社グループのセグメントの実績は次の通りです。

(建設事業)

当第1四半期連結累計期間における建設事業の業績につきましては、受注高は前年同四半期比4.9%減の296億88百万円、売上高は前年同四半期比54.4%増の190億82百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比435.5%増の6億24百万円となりました。

(ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比3.1%減の83百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比46.2%減の11百万円となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比134.9%増の5億51百万円となり、セグメント利益は54百万円（前年同四半期は1億24百万円のセグメント損失）となりました。

(広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比9.9%減の1億82百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比91.6%減の1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ51億59百万円減少の696億2百万円となっております。主な変動要因としては、「現金及び預金」の47億7百万円の減少及び「未成工事支出金」の10億65百万円の減少によるものです。負債の部に関しては、「支払手形・工事未払金等」の33億62百万円の減少及び「電子記録債務」の14億56百万円の減少、「未払法人税等」の10億55百万円の減少により、前連結会計年度末に比べ53億54百万円減少の305億45百万円となりました。純資産の部に関しては、主に「利益剰余金」の94百万円の減少及び「自己株式」の取得により3億28百万円の減少があった一方で「その他有価証券評価差額金」の6億6百万円の増加により、前連結会計年度末に比べ1億95百万円増加の390億57百万円となっております。これらにより当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は55.3%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年5月12日に公表いたしました通期の業績予想について、現時点で変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,132	21,424
受取手形・完成工事未収入金等	12,662	11,973
有価証券	28	13
販売用不動産	3,230	3,253
未成工事支出金	1,119	54
開発事業等支出金	50	732
その他の棚卸資産	405	368
その他	1,346	1,233
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	44,960	39,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,675	16,710
土地	10,073	10,073
その他	7,087	7,112
減価償却累計額	△13,706	△13,898
有形固定資産合計	20,129	19,998
無形固定資産		
その他	244	267
無形固定資産合計	244	267
投資その他の資産		
投資有価証券	6,534	7,405
長期貸付金	54	53
退職給付に係る資産	896	903
繰延税金資産	18	17
その他	1,954	1,949
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	9,426	10,297
固定資産合計	29,801	30,563
資産合計	74,761	69,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,568	9,205
電子記録債務	8,065	6,608
未払法人税等	1,305	249
未成工事受入金	7,936	7,889
賞与引当金	408	713
その他の引当金	119	60
その他	1,673	1,700
流動負債合計	32,077	26,427
固定負債		
会員預託金	1,701	1,692
繰延税金負債	1,029	1,335
債務保証損失引当金	753	753
退職給付に係る負債	62	63
その他	275	273
固定負債合計	3,822	4,117
負債合計	35,899	30,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	3,188	3,188
利益剰余金	25,811	25,717
自己株式	△2,554	△2,883
株主資本合計	35,562	35,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,132	2,739
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	581	597
退職給付に係る調整累計額	42	38
その他の包括利益累計額合計	2,756	3,374
非支配株主持分	543	542
純資産合計	38,861	39,057
負債純資産合計	74,761	69,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
売上高		
完成工事高	12,217	18,890
兼業事業売上高	641	994
売上高合計	12,859	19,885
売上原価		
完成工事原価	11,180	17,202
兼業事業売上原価	467	611
売上原価合計	11,647	17,813
売上総利益		
完成工事総利益	1,036	1,687
兼業事業総利益	174	383
売上総利益合計	1,211	2,071
販売費及び一般管理費	1,173	1,359
営業利益	37	711
営業外収益		
受取利息	1	4
受取配当金	86	98
会員権引取差額	8	3
為替差益	206	—
その他	3	4
営業外収益合計	305	110
営業外費用		
支払利息	14	7
為替差損	—	20
その他	0	0
営業外費用合計	14	28
経常利益	328	794
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	328	795
法人税、住民税及び事業税	170	192
法人税等調整額	△62	41
法人税等合計	108	234
四半期純利益	220	561
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	214	559

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
四半期純利益	220	561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	132	606
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	129	16
退職給付に係る調整額	△3	△4
その他の包括利益合計	258	618
四半期包括利益	479	1,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	472	1,177
非支配株主に係る四半期包括利益	7	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	330	84	234	184	833	—	833
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	11,933	—	—	—	11,933	—	11,933
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	12,263	84	234	184	12,767	—	12,767
その他の収益	92	—	—	—	92	—	92
外部顧客への売上高	12,355	84	234	184	12,859	—	12,859
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	1	0	18	20	△20	—
計	12,356	86	234	202	12,879	△20	12,859
セグメント利益 又は損失(△)	116	22	△124	19	33	3	37

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	431	80	551	171	1,234	—	1,234
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	18,557	—	—	—	18,557	—	18,557
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	18,989	80	551	171	19,791	—	19,791
その他の収益	93	—	—	—	93	—	93
外部顧客への売上高	19,082	80	551	171	19,885	—	19,885
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	0	11	14	△14	—
計	19,082	83	551	182	19,899	△14	19,885
セグメント利益	624	11	54	1	692	19	711

(注) 1. セグメント利益の調整額19百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

①建設事業部門

◆受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (百万円)	期中受注工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成工事高 (百万円)	期末繰越工事高 (百万円)
前第1四半期累計期間 (自令和4年4月1日 至令和4年6月30日)	建築工事	51,007	29,706	80,714	10,665	70,048
	土木工事	10,142	1,519	11,662	1,551	10,110
	計	61,150	31,226	92,376	12,217	80,159
当第1四半期累計期間 (自令和5年4月1日 至令和5年6月30日)	建築工事	50,855	28,608	79,463	16,925	62,538
	土木工事	9,201	1,079	10,281	1,964	8,317
	計	60,056	29,688	89,745	18,890	70,855

(注) ・ 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。

・ 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

◆受注工事高

工事の受注方法は、特命と競争に大別されます。

期別	区分	特命 (%)	競争 (%)	計 (%)
前第1四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	建築工事	73.1	26.9	100.0
	土木工事	32.8	67.2	100.0
	計	71.2	28.8	100.0
当第1四半期累計期間 自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日	建築工事	32.5	67.5	100.0
	土木工事	40.6	59.4	100.0
	計	32.8	67.2	100.0

(注) 百分比は請負金額比です。

◆完成工事高

期別	区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
前第1四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	建築工事	217	10,448	10,665
	土木工事	1,224	327	1,551
	計	1,442	10,775	12,217
当第1四半期累計期間 自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日	建築工事	318	16,606	16,925
	土木工事	1,316	648	1,964
	計	1,635	17,254	18,890

◆繰越工事高 (令和5年6月30日現在)

区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
建築工事	5,211	57,326	62,538
土木工事	7,247	1,069	8,317
計	12,459	58,396	70,855